

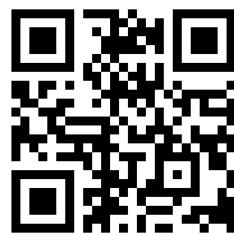


自閉症eサービス
全国ネット

～自閉症支援を生活のすみずみに～

2024年度 全国プログラム & 【年間パス】と【認定制度】のご案内

個人パス・5人パスの早割期間は
2024年3月1日～4月30日です



自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

2023.12月版

このパンフレットの情報は2023年12月現在のものです。各プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。

～自閉症 e サービス全国ネットとは～

自閉症 e サービスは、“自閉症支援を生活のすみずみに”をコンセプトに様々な活動をおこなってきました。現在、全国12か所（2024年4月からは14か所）の各地域事務局（地域ユニット）を中心に、支援者ネットワークの構築と人材育成プログラムの提供をおこなっています。

2022年1月に一般社団法人自閉症 e サービス全国ネットが設立され、「全国プログラム」のオンライン配信を運営することになりました。各地域事務局主催の「ローカルプログラム」と組み合わせることで、自閉症支援を担う支援者の育成とネットワーク作りに寄与したいと考えています。

なお、2024年度より全国ネット代表が交代し、事務局は滋賀県草津市にある障がい者サポートセンター「スマイルフレンズ内」に移転しますが、今後とも積極的に事業を展開していく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

自閉症 e サービス全国ネット代表 前野篤史

■ 自閉症 e サービスからのメッセージ（コアバリュー）

「自閉症支援を生活のすみずみに」が、私たち自閉症 e サービスの活動理念であり事業の目的です。自閉症支援を一部の専門家が扱う研究対象ではなく、一人ひとりが実際に生活している現場で担うべきものだと思うからです。

そこには、家族がいて、地域があり、支援スタッフが対峙し、行政や制度がそれを支えていることでしょう。もちろん自閉症の人は当事者としてそこにいます。私たちの仕事は、そうやってお互いの相互作用と協働活動を通して発展し、生活のすみずみに自閉症支援が広がっていくことを願っています。

専門家と呼ばれる人たちは、その知識とアイデアと研究成果を日々の自閉症支援にぜひ開放してください。現場支援者の皆さんは、古い経験主義や孤立主義から脱して、広く支援のネットワークを張り巡らせていってください。当事者や家族の皆さんは、単に支援を受けるだけの受け身的な存在から、自らのことを自らで決める主体的な生活者として、自閉症 e サービスの活動にも参加していただければと思います。

自閉症 e サービスの実践は、未来に開かれています。そこに道路があり電気やガスが流れてくるように、自閉症支援が生活のすみずみにいきわたることが、私たちが描く未来の姿です。

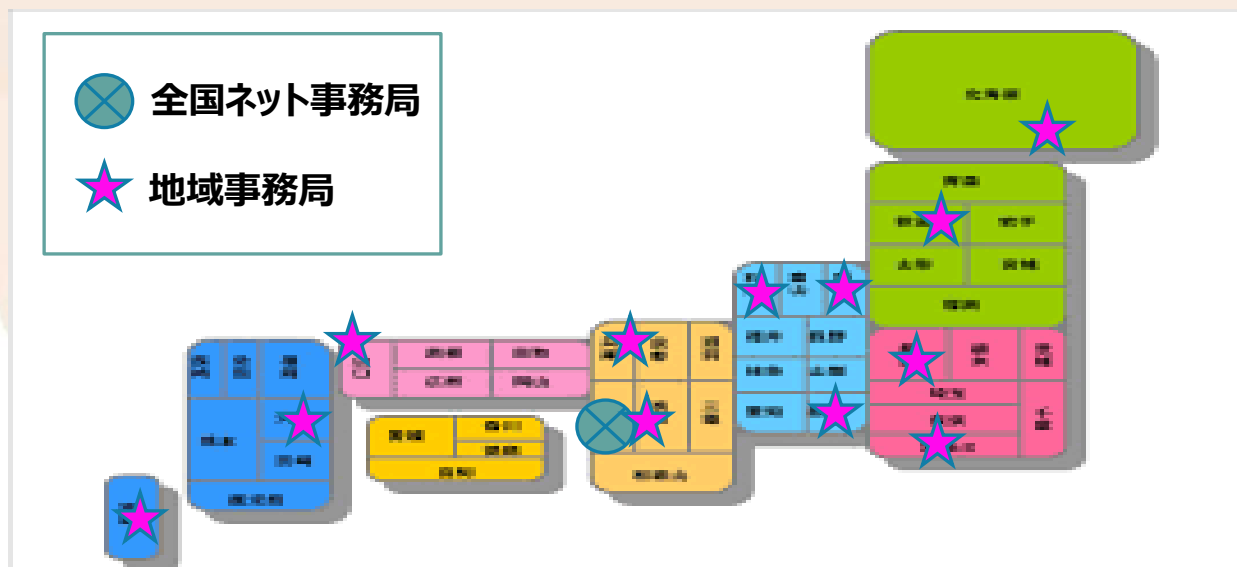
本パンフレット（2023.12月版）について

- ◆ 本パンフレットには、2024年度自閉症 e サービス全国ネット主催の「全国プログラム」が網羅されています。
 - ◆ 全国共通の「年間パス」を取得されますと、「全国プログラム」及び各地の「ローカルプログラム」を年間パス価格で受講できます（一部、対象外のプログラムがあります）。
 - ◆ **機関連携パス**につきましては、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。
 - ◆ **2024年3月1日(金)～4月30日(火)までに登録・入金されますと、個人パス・5人パスは早割価格が適用されます。**
 - ◆ 2024年度「全国プログラム」は、ライブ版・オンデマンド版及びオンラインサポートを提供します。随時、ホームページに掲載されますので、ご希望のプログラムがありましたらその都度お申込みをお願いします。
- ★全国プログラムの最新情報は、下記ホームページをご確認ください。
全国ネットホームページから、直接、年間パスや受講のお申込みができます。



自閉症 e サービス全国ネット事務局（スマイルフレンズ内）
〒525-0034 草津市草津3丁目14-40
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

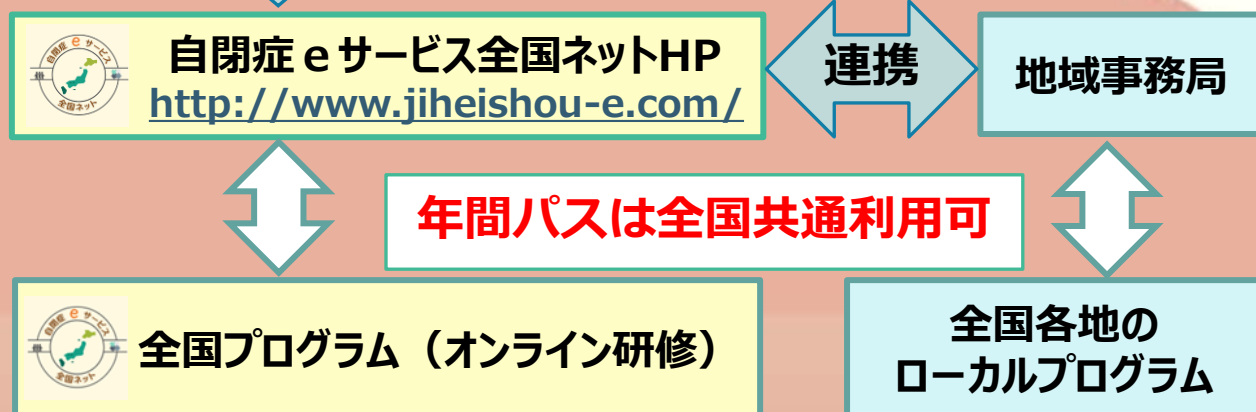
■ 自閉症 e サービス全国ネットと地域事務局の仕組み（2024年度）



- ◆自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援者の育成と横断的ネットワークを広げるために、全国にネット配信する「全国プログラム」（オンライン研修）を主催し、各地域事務局（地域ユニット）が運営する「ローカルプログラム」をサポートしています。
- ◆年間パスを取得されると、2024年度「全国プログラム」をすべて「パスあり」価格で受講できます。また、全国各地の地域事務局が運営する「ローカルプログラム」も「パスあり」価格で受講できます（一部、適用外のプログラムがあります）。

年間パス（個人パス／5人パス／機関連携パス）

年間パスお申込み



■ 自閉症 e サービス 全国共通「年間パス」(2024年度)

- ◆ 年間パスは、自閉症 e サービス全国ネットが提供する「全国プログラム」、及び地域事務局で開催される「ローカルプログラム」が利用できる、全国共通のメンバーシップ制度です。原則、受講料は「パスあり」価格が適用されます。
- ◆ 年間パスの有無にかかわらず、各講座・ワークショップにはその都度、お申込みが必要になります。

「年間パス」は3種類あります



	料金 (早割価格)	2024年3月1日(金)～4月30日(火)に入 金完了されますと、早割価格が適用されます。
個人パス	17,000円 (15,000円)	個人(お一人)で活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×1人〕 「全国プログラム」の基本講座(ベーシック&ステップアップ)とトピックセミナーがすべて無料(オンデマンド版含む)。その他のプログラムも「パスあり」価格で受講できます。
5人パス	80,000円 (70,000円)	職場や友だちグループで活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×5人〕 個人パスを最大5名登録できます。所属先が違う方々でも構いません。一緒に学びたい仲間同士でぜひどうぞ。
機関連携 パス 10人分 + 最大5人	125,000円 通年で申込可	自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を結んだ機関・団体を対象に、登録者に個人パスを付与します。オンデマンド版、オンラインサポート、e-eラーニングの特典があります。 〔個人名の年間パスID×10人〕 (さらに5名まで追加可 +12,500円/人)

【年間パスの注意点】

- ・年間パスを取得されますと、「基本講座学習ノート」が無償でダウンロードできます。
- ・年間パスを途中解約されても返金はありませんので、予めご了承ください。
- ・5人パスと機関連携パスでは、初回登録後、年度途中で登録者を変更することができます。その場合、**変更手数料2,500円/人がかかります。**
- ・登録者以外への譲渡、貸与はできません。パスの流用が発覚した場合は「一般」料金をいただきます。集合研修の場合、当日、必ず年間パスIDを受付でご提示ください。

■ 年間パスをお持ちでない場合

- ・「一般」料金での受講となります。
- ・受講者を選考する場合は、年間パスをお持ちの方を優先させていただきます。

自閉症 e サービス全国ネット 2024年度 機関連携パス



自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援のネットワークを展開していくために、全国各地の機関・団体とパートナーシップ協定を結び、機関連携の可能性を広げます。その一環として、年間パスの中に「機関連携パス」を設けています（通年で申込み可能です）。

★対象：2024年度パートナーシップ協定を結んだ機関・団体

★内容：個人パス10人まで登録可

★料金：125,000円（さらに5名まで追加可、+12,500円/人）

★特典：オンラインサポートのコンサルタント料の割引
オンデマンド版現場支援アイデア集が無料で視聴
e-eラーニング（全10回）がすべて無料で視聴

◎機関連携パスは次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援のスキルを高めたい
- ・オンデマンド版を活用して、じっくりと学習したい
- ・認定コンサルタントを招いて、地元地域でワークショップやオンライン講座を開催したい
- ・困難ケースや事業所運営について相談に応じてほしい

<パートナーシップ協定とは>

自閉症 e サービスの基本理念である、“自閉症支援を生活のすみずみに”に賛同していただける支援機関・団体と、自閉症 e サービス全国ネットとがパートナーシップ協定を結び、それぞれの特色・強みを活かして柔軟に連携して活動することを目的にしています。パートナーシップ協定自体に費用はかかりません。具体的な連携については、双方が協議して「実施要項（実施プラン）」を作成し、通年で活動します。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス 機関連携パス（2024年度） Q&A

Q1：2024年度「機関連携パス」を申し込むには、どのようにすればいいですか？

A1：「機関連携パス」は、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。全国ネットHPよりお申込みください。

Q2：「機関連携パス」の登録者リストはどのように決めればいいですか？

A2：登録者リストは申し込まれる機関・団体が任意に決めていただいても構いません。ご所属のスタッフだけでなく、ご家族や関係者を含めていただいても構いません。「機関連携パス」を購入されたあと、初回登録者リストを e サービス全国ネット事務局に送付してください。登録者お一人ずつに年間パスIDが発行されます（初回登録無料）。

Q3：「機関連携パス」で10人を超えて登録したいときはどうしたらいいですか？

A3：10人を超えて追加される場合は、e サービス全国ネット事務局に別途お申込みください。さらに5名まで追加可能です。この場合、12,500円/人の追加料金が発生します。

Q4：「機関連携パス」の登録者を、途中で変更したい場合はどうしたらいいですか？

A4：最初に登録した方（年間パスID発行済みの方）を年度途中で変更する場合は、「機関連携パス」代表者または当該の年間パスID保有者から、e サービス全国ネット事務局に、変更希望と変更者氏名のご連絡をください。変更手数料として2,500円/人が発生します。

Q5：年度途中で「個人パス」「5人パス」から「機関連携パス」に切り替えることはできますか？

A5：申し訳ありませんが、年度途中で年間パスの種類を変更することはできません。一度解約して、別のパスを申し込みいただくことになります。年度途中で年間パスを解約されても、返金はありませんのでご注意ください。

Q6：「機関連携パス」には e-eラーニングや現場支援アイデア集が無料で視聴できるとのことですが、オンデマンド版はどのように視聴でしらいいいですか？

A6：「機関連携パス」をお持ちの方は、e-eラーニング（10回シリーズ）や現場支援アイデア集のオンデマンド版を無料で視聴できます。希望するオンデマンド版について全国ネットHPよりお申込みください。所定の期間、無料で視聴できます。

Q7：機関連携パスで割引のある「オンラインサポート」を申し込むにはどうしたらいいでしょうか？

A7：希望される機関・団体は e サービス全国ネットHPトップメニュー「全国プログラム一覧」からお申込みください。認定コンサルタントが、各団体・機関にオンラインで継続的にサポートします。

自閉症 e サービス全国ネット 2024年度 パートナーシップ協定書

自閉症 e サービス全国ネットは、全国各地の福祉サービス事業所等の機関・団体と機関連携を結ぶことで、「自閉症支援を生活のすみずみに」を実現したいと考えています。

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が相互に緊密な連携を図り、双方が有する情報やネットワークなどの知的・人的資源を活用しながら、甲乙が活動するフィールドにおける人材育成事業や広報啓発活動について協働で取り組み、「自閉症支援を生活のすみずみに」の理念を推進することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲及び乙は、次の事項に関する活動において連携して取り組むものとする。

（1） 甲及び乙が主催・協力する人材育成事業に関すること。

（2） 甲及び乙が主催・協力する広報啓発活動に関すること。

（3） 前号各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認める事項に関すること。

2 甲及び乙は、前項各号に掲げる事項を効果的に実施するため、定期的に協議を行うものとする。また、連携事項の詳細については、甲乙合意の上、実施要項を作成する。

3 甲及び乙は、本条に定める事項の一部を、甲乙の協議により甲及び乙の関連団体に参加協力を呼びかけ、広域連携を組んで活動することができる。その場合、実施要項において、各当事者の役割及び責任範囲その他の必要な事項を定めるものとする。

（機密の保持）

第3条 甲及び乙は、本協定に関して知り得た情報を外部に漏らしてはならない。本協定の効力が失われた後も同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、事前に相手方の承諾を得た場合、甲及び乙は、それ以外の者に対し本協定に関して知り得た情報を提供することができるものとする。

3 甲乙との広域連携に参加する関連団体においても、第1項・第2項を適用する。

（協定内容の変更）

第4条 甲又は乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

（期間）

第5条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和6年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間が満了する1月前までに、甲又は乙から書面による変更又は解約の申出がないときは、本協定は更に次年度に延長するものとし、その後も同様とする。

（協定の解除）

第6条 甲及び乙は、連携協定に関する合意内容を遵守するものとし、これに違反した場合は本協定を解除することができる。

（疑義等の決定）

第7条 本協定に定めのない事項又は本協定の内容に関して疑義が生じたときは、甲乙協議の上、定めるものとする。

年間パス登録と受講までの流れ

- ①年間パスを希望する方は、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。申込者に、**受付メール**が自動送信されます。**ログイン用のユーザIDとパスワード**を通知しますので、大切に保管してください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

※通知メールは自動送信されますので、迷惑メール設定にしないようにお願いします。
※5人パス・機関連携パスの場合、代表者のみでも申込み可能です。他の登録者は、後日追加できます（初回登録料は無料です）。

- ②年間パス料金をお支払いください。

*** 2024年3月1日～4月30日（期間内に入金済み、早割価格）**

■ 個人パス：15,000円 ■ 5人パス：70,000円

*** 2024年5月1日（水）～（通常価格）**

■ 個人パス：17,000円 ■ 5人パス：80,000円

*** 通年で申込可**

■ 機関連携パス（10人分）：125,000円
（+ 追加12,500円/人）

☐ クレジットカード ☐ 銀行振込

銀行振込の場合、ご登録の個人名・代表者を記載してください。

※銀行振込の場合、入金確認に時間がかかりますので、お早目にお申込みください。

- ③入金確認後、**年間パスID（本登録）**が代表者にメールで送られます。

※年間パスの方には、「基本講座学習ノート」のURLを無償でご提供します。ダウンロードしてご利用ください（学習ノートはレジュメ集とは違います）。

- ④全国ネットホームページより、その都度希望するセミナー等にお申込みください。「パスあり」価格で受講できます。

※年間パスご入金後は途中解約されても返金はありませんので、ご注意ください。

※各地の「ローカルプログラム」については、各地域事務局にお問合せください。

※年間パスをお持ちでない場合は、「一般」価格での受講となります。

2024年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム



全国プログラムについて①

- ◆ 自閉症 e サービス全国プログラムは、支援者養成と、支援者間の横断的なネットワークづくりに取り組んでいます。現場のニーズに即した多様な人材育成プログラムを用意しており、全国どこからでもオンラインで受講できます。
- ◆ 全国プログラムは、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで、全国どこからでも視聴いただけます。

◆ e-Webセミナー（ライブ版）

- ① **基本講座（ベーシック&ステップアップ）**：自閉症支援に求められる基本的な知識とアイデアを学びます。特性理解、評価、構造化、コミュニケーション支援、行動上の問題への対応について、体系的に学びます。各回、事例紹介や質疑応答の時間を設け、実践向けに構成されています。

※2024年度、年間パス取得者は無料。e ポイント付与プログラム。

- ② **トピックセミナー**：毎年、自閉症 e サービスがセレクトする話題性の高いテーマについて、先駆的に実践されている方に講師をお願いしています。2024年度は、「早期診断・早期療育の視点」「強度行動障害に関する施策動向」「評価キット（家事・余暇版）」「就労移行支援」を取り上げます。

※2024年度、年間パス取得者は無料。

- ③ **クロストーク**：全国各地の自閉症支援の担い手による対談スタイルのセミナーです。異業種、若手とベテラン、地域の違いなど、立場の違う人たちが共通のテーマについて双方向で意見交換・情報交換をおこないます。

- ④ **特別企画**：毎年、特定のテーマを取り上げ、その道の専門家・実践家をお招きし2夜連続でご講義していただきます。

2024年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム



全国プログラムについて②

◆ e-Webセミナー（オンデマンド版）

ライブ版の各セミナーを編集し、オンデマンドで視聴できるようにします。一部、講師の意向や個人情報等の関係で配信できない場合がありますので、ご了承ください。

※2024年度、年間パス取得者は、基本講座・トピックセミナーは無料。

◆ e-現場支援アイデア集（オンデマンド版）

自閉症支援の現場で実際に必要とされるアイデアを動画にまとめ、わかりやすく解説します。全国各地の実践を取りまとめ、支援現場にフィードバックする試みです。「評価キットの使い方」「行動上の問題への対応」など、テーマ毎にシリーズ化していきます。

※2024年度、機関連携パス取得者は無料。

◆ e-eラーニング（オンデマンド版）

自閉症支援の基本を10本の動画にまとめました。初任者や非常勤スタッフの基礎研修としてもご活用ください。

※2024年度、機関連携パス取得者は無料。

◆ オンラインサポート（ライブ版）

自閉症 e サービス認定コンサルタントが、施設・事業所の利用者支援について、継続してオンラインで相談に応じます。

◆ e カフェミーティング（ライブ版）

自閉症支援に取り組む様々な立場の人たちが集まり、自由におしゃべりをする時間です。毎回、ゲストから話題提供をしていただき、そのテーマを中心にブレイクアウトルームで小グループで話をします。※どなたも無料で参加できます。



全国プログラムの受講のしかた

- ①全国プログラムの中から希望するセミナー等について、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。年間パスをお持ちの方は、**ログイン用のユーザIDとパスワード**が必要になります。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

- ②お申込みされると、**受付通知**が登録メールアドレスに送られます。
※ホームページより自動送信されますので、迷惑メール設定にしないようにお願いします。
※ホームページからお申込みができない場合は、事務局にご連絡ください。
- ③下記のいずれかの方法で、受講料をお支払いください。受講料が無料の場合は必要ありません（④に続きます）。

☐ クレジットカード ☐ 銀行振込
銀行振込の場合、受講者名を記載してください

※銀行振込の場合、入金確認に時間がかかりますので、お早目にお申込みください。
※**入金後にキャンセルされても返金はありませんので、ご注意ください。**
(オンラインのプログラムをキャンセルされても、事務局へのご連絡は不要です)

- ④入金が確認されましたら**受講決定通知**が送られます。また、概ね開催日の1週間前に、当日の**受講案内メール**（当日の資料やZoomのID等）が送られます。ZoomのIDは他に知らせないようにお願いします。1つのIDを複数人で使用・視聴することもお止めください。
- ⑤受講当日は、開講時間の30分前からZoomへの入室ができますようになります。原則、マイクをミュート、ビデオオンで受講してください。

全国プログラムは、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴・受講するオンライン研修が中心になります。事前にZoomアプリをインストールしておいてください。配信された動画・レジュメデータ等を無断で録画・複製・加工等しないようにお願いします。

2024年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定①

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

基本講座※ e ポイント ベーシック（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料
①自閉症の特性と 学習スタイル	300名 /回 申込制 先着順	5/19 (日)	村松陽子 (京都市児童福祉センター)	パスあり 無料/回 一般 2,800円/回
②評価から支援へ		6/2 (日)	佐々木康栄 (よこはま発達クリニック)	
③構造化のアイデア		6/16 (日)	宮本敦子 (bonキッズ北堀江)	
④コミュニケーション支援		6/30 (日)	種村裕太 (ピュア)	
基本講座※ e ポイント ステップアップ（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料 (税込)
①行動上の問題の 理解と対応（解説編）	300名 /回 申込制 先着順	9/28 (土)	松尾浩久 (ヒーローズ)	パスあり 無料/回 一般 2,800円/回
②事例検討 (成人ケース編)		10/12 (土)	作野雄一 (ゆんた)	
③事例検討 (児童ケース編)		10/26 (土)	志井明子 (じよいなす)	

10:30～12:00（受講開始30分前からZoomに入室可能）

コーディネーター ベーシック：松尾浩久、真船亮／ステップアップ：譲田和芳、尾上義和

自閉症 e サービス認定制度

- レベル 1：イニシャル支援ワーカー
- レベル 2：ミドル支援ワーカー
- レベル 3：認定コンサルタント

※eポイント付与プログラム

本プログラムに受講生・講師等で参加されると、各レベルに応じた e ポイントが付与されます。

2024年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定②

**「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。**

クロストーク (ライブ版)	定員	日程	講師 (所属)	受講料
① 我が子と 私の半世紀	100名 /回 申込制 先着順	5/11 (土)	辰巳鐵次郎 (千葉県自閉症協会) 遠藤雅史 (みずほ学園)	パスあり 1,200円/回 一般 3,500円/回
② 町ぐるみの 自閉症支援		8/31 (土)	濱瀬享也 (おひさまはうす) 高浜町行政・家族・他	
③ 女性支援者、 私のキャリア		2025. 1/18 (土)	丸田富美代、小島智香、 杉本麗百 (各 e サービス地域事務局)	

コーディネーター 中山清司、由利正樹
10:30～12:00 (受講開始30分前からZoomに入室可能)

特別企画 (ライブ 版、2回制)	定員	日程	講師 (所属)	受講料 (税込)
居住生活オプション (入所・GH・重 訪)	300名 /回 申込制 先着順	8/20 (火) -21 (水) 19:00～ 20:30	富貴大 (北摂杉の子会) 佐藤宏 (OHANA) 林経夫 (ぎんが)	パスあり 1,200円/回 一般 3,500円/回

コーディネーター 前野篤史、由利正樹
両日とも19:00～20:30 (受講開始30分前からZoomに入室可能)

PECS スポンサーワー クショップ (ライブ版)	定員	日程	講師 (所属)	受講料
PECSレベル1 (オンライン) ※両日必修参加 ※マニュアル必携	50名 申込制 先着順	12/7 (土) -8 (日)	ネグロンちひろ (ピラミッド教育コンサル タントジャパン)	パスあり 15,000円 一般 28,000円 マニュアル代別
PECSレベル2 (オンライン) ※両日必修参加 ※レベル1修了者			別途、「PECS®ト レーニングマニュアル 第2版」をご用意く ださい。	パスあり 17,000円 一般 32,000円

コーディネーター 久賀谷洋、真船亮
両日とも9:00～17:00 (8:45からZoomに入室可能)

2024年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定③

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

トピックセミナー (ライブ版)	定員	日程	講師（所属）	受講料
①ASD早期診断・ 早期療育の視点	100名 /回 申込制 先着順	8/2（金）	諏訪利明 （川崎医療福祉大学）	パスあり 無料/回 一般 2,800円/回
②強度行動障害に 関する施策動向と 支援人材養成		11/15（金）	山根和史 （厚生労働省） 米澤巧美 （横浜やまびこの里）	
③評価キット「家 事・余暇版」		12/6（金）	譲田和芳 （bonワークス豊中）	
④就労移行支援と ジョブコーチの実際		2025. 2/21（金）	星明聡志 （ジョブジョイントおおさか）	

コーディネーター 前野篤史、岡村隆弘
19:00～20:30（受講開始30分前からZoomに入室可能）

e カフェミーティング (ライブ版)	定員	日程	話題提供	参加費 (税込)
①認定コンサルタン トとの交流会	100名 /回 申込制 先着順	4/20（土）	真船亮、山本剛士	無料
②e サービス2025 年度プラン		2025. 3/1（土）	前野篤史、米澤巧美	無料

コーディネーター 中村俊雅、山本剛士
10:30～12:00（受講開始30分前からZoomに入室可能）

オンラインサポート（ライ ブ版）※eポイント	内容・時間ほか	担当者	コンサルタント派遣料
認定コンサルタントが、施 設・事業所等に、オンラ インで、利用者支援に関 する相談に応じます	2024年4月より受 付開始 6月～2025年3月で 実施 時間・頻度は応相談	認定コンサ ルタント (別紙)	1回90分 機関連携パス取得者 6,600円/回 その他のパス取得者 11,000円/回

初回受付：自閉症 e サービス全国ネット事務局

2024年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定④

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

2days実践ワーク ショップ（モデル参 加）※ e ポイント	定員	日程	講師	受講料
①オンライン事前学習 （講義動画配信）	100名 先着順	9/30（月） - 10/11（金） （視聴可）	中山清司 ほか	パスあり：1,000円 一般：3,000円
②クラスルーム演習★ （総社はばたき園）	12名 選考	10/13（日） - 10/14（月祝） 10:00～17:00	中山清司 諏訪利明 ほか	パスあり：35,000円 一般：55,000円 （①含む）

★＝クラスルーム演習は集合研修になります
協力：Autism Caravans、総社はばたき園（岡山県総社市）

オンデマンド版	定員	日程・内容等	受講料
基本講座※ e ポイント トピックセミナー	無制限 申込制	ライブ版を編集（2週間 限定配信）	パスあり：無料 一般：2,800円/本
他のWebセミナー			パスあり：1,200円/本 一般：3,500円/本
現場支援アイデア集 （各45分）		テーマ毎に、動画付き解 説（1ヶ月限定配信）	パスあり：1,200円/本 （機関連携パス：無料） 一般：3,500円/本
e - e ラーニング		自閉症支援の基本を10 本の動画にまとめました （通年で視聴可）	パスあり：6,600円/全 （機関連携パス：無料） 一般：11,000円/全

オンデマンド版の配信はライブ版終了後、2ヶ月程度かかります
講師の意向等で、一部配信をしない場合があります



自閉症 e サービス全国ネット事務局（スマイルフレンズ内）
〒525-0034 草津市草津3丁目14-40
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2024年度 オンラインサポート



施設・事業所の利用者支援について、認定コンサルタントがオンラインで相談に応じます。（1回90分）

★コンサルタント料

- ・機関連携パスの方からお申込み：6,600円/回
- ・他の年間パスの方からお申込み：11,000円/回

※初回打合せは無料



★オンラインサポートを希望される方は、全国ネットHPよりお申込みください。相談者以外の関係者も参加していただいて構いません。

★困難事案への対応
★新しい作業の提供
★スタッフの研修 など

全国ネットHPから
申し込み



全国ネット事務局が内容
確認後、派遣
決定のご連絡



コンサルタントと
初回打合せ。
2回目以降はコ
ンサルタントと直
接日程調整



派遣料
等のお
支払い
(振込)

直接、施設・事業所にコンサルタントが伺う「訪問コンサルテーション」も可能です。詳細は、全国ネット事務局にお問い合わせください。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



コンサルタント	所属／地域事務局	得意分野・テーマ
譲田 和芳	bonワークス豊中／ @大阪	行動障害支援、入所施設・生活介護・評価キット開発
久賀谷 洋	合同会社オフィスぼん ／@大阪	幼児・学齢期支援、親支援、保育所等訪問、PECS実践
真船 亮	bonワークス枚方 ／@大阪	行動障害支援、生活介護、自閉症青年とのシェアハウス体験
由利 正樹	奈良市社会福祉協議会 ／@奈良	行動障害支援、生活介護、相談支援(不登校・ひきこもり対応等)
中村 俊雅	相談支援事業所e-station ／@奈良	行動障支援、通所・入所施設、相談支援(学齢期・成人期)
前野 篤史	スマイルフレンズ ／@京都・滋賀	行動障害支援、身体障害支援、居宅介護、一人暮らし支援
松尾 浩久	菊鉾会・ヒーローズ ／@京都・滋賀	行動障害支援、生活介護・就労継続・居宅介護、西陣麦酒
米澤 巧美	横浜やまびこの里 ／@かながわ	行動障害支援、入所施設・GH支援、支援学校アドバイザー
山本 剛士	NPO法人エシカファーム ／@しずおか	行動障害支援、生活介護・GH・入所施設支援
岡村 隆弘	NPO法人あくしゅ ／@やまぐち	発達障害の相談支援、児童発達支援・放課後等デイの構造化支援
内田 彰夫	合同会社ぼると ／@ふくい	児童発達支援・放課後等デイサービスでの構造化支援、親支援

全国どこの地域からでもお申込みできます。コンサルタントの希望が特にならない場合は、全国ネット事務局で調整させていただきます。



自閉症 e サービス

評価キットご案内

アセスメントが大切なことはわかっているけれど...

何を評価すればいいの？
どんな道具が必要なの？ どうやってやるの？
評価した後、次どうしたら？



評価キットは、自閉症スペクトラムの方の得意なことや強み、特性を確認し、具体的な配慮やサポートを確認するために活用できます。

年齢や知的障害の程度に合わせて整理されています。すべてのキットには、実施マニュアルと採点リスト、個別支援目標シートまたは実施計画書が付属されており、すぐにご使用できるようになっています。

Aシリーズ →青年・成人期 Bシリーズ →幼児・学齢期 D&L（新発売） →幼児～成人期の 余暇・家事バージョン	幼児期	重度	～	中度	～	軽度
	↓ 学齢期	B1		B2		
	↓ 青年期	D&L		D&L		
	↓ 成人期					A2
		A1				



評価キット一式（約40項目）、実施マニュアル、採点リスト、採点のまとめ、自閉症の特性・学習スタイル・構造化シート、目標設定シート（D&Lは、家事活動・余暇活動の計画書及び課題分析表）が含まれています。お金や飲食物、余暇グッズなど、一部ご購入者様に準備していただくものがあります。

ご注文は、自閉症 e サービス@大阪ホームページへ
<https://e-style-j.com/>



自閉症支援のための「レジュメ集・基本講座編」

2024-2025年度

ダウンロード版のご案内



自閉症 e サービス「レジュメ集・基本講座」2024-2025年度版は、自閉症 e サービスが提供する基本講座（ベーシック&ステップアップ）の内容とワークシート類が網羅されています。

各セミナーで実際に使用するレジュメ等は、当日の講師がオリジナルのものを使用する場合があります。

レジュメ集を教材にされて、事業所内の研修や地域の勉強会でご活用ください。またワークシート類は、実際の利用者支援にすぐに使えるようになっています。印刷・コピーをする場合は、出典元をご明記ください。

自閉症支援のための「レジュメ集・基本講座編」2024-2025年度版
1,300円/部 編集・発行：自閉症eサービス全国ネット

※ご入金確認後、レジュメ集ダウンロード用URLをご提供します。本URLを他に提供することは固くお断りします。

※年間パス取得者には、本篇のダイジェスト版「基本講座学習ノート」が無償で付与されます。

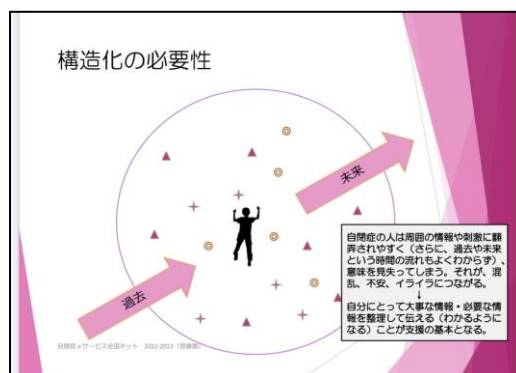
■主な内容

I.レジュメ集（スライド）

- ①自閉症の特性・学習スタイル
- ②評価から支援へ
- ③構造化の展開
- ④コミュニケーション
- ⑤行動上の問題～問題行動の理解と対応～
- ⑥豊かな生活を目指して
- ⑦実践ワークショップガイドス資料

II.ワークシート集

- （1）ベーシック、ステップアップ用ワークシート
- （2）実践ワークショップ用ワークシート
- （3）事例検討モデル



ご購入は、全国ネットHPから

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 自閉症支援者認定制度①



2023年度より、自閉症 e サービスでは、自閉症支援における現場経験年数及び e サービスが指定する研修等の受講・参加実績に基づいて、中核的な人材を育成するための認定制度を設けます。

- ★申請条件：2022年度または2023年度年間パス取得者で、現在、福祉サービス事業所等で現場支援に従事している方・管理者。
- ★申請方法：2023年12月～2024年1月に、自閉症 e サービス所定の申請フォームより申請してください。
- ★認定証の交付：申請フォームに基づき自閉症 e サービス認定委員会で審査をし、認定証を交付します（2024年2月）。

- ①**イニシャル支援ワーカー**：常勤換算で5年以上の現場支援経験があり、自閉症 e サービスが指定する研修等について、レベル1の e ポイントが20点以上の受講・参加実績があること
- ②**ミドル支援ワーカー**：イニシャル支援ワーカー2年以上、または7年以上の現場支援経験があり、レベル2の e ポイントが20点以上の受講・参加実績で、e サービスの認定評価チェックをクリアした方
- ③**認定コンサルタント**：ミドル支援ワーカー2年以上で、レベル3の e ポイントが20点以上の講師・トレーナー等の参加実績があり、e サービスの認定評価チェックをクリアした方

お問合せはこちら（申請期間：2023年12月～2024年1月）

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 自閉症支援者認定制度②



★ e ポイントとは・・・

自閉症 e サービス認定制度において、自閉症 e サービスが指定する受講・参加の実績ポイントです。全国プログラム及び各地のローカルプログラムについて、指定セミナー等で e ポイントが付与されます。

各レベルについて、2年度（2022年度～2023年度）の実績合計20ポイント以上が必要になります。

原則、自閉症 e サービスが主催・共催・協力しているセミナー等が対象

①レベル 1 (イニシャル支援ワーカー対応)

- ・基本講座・公開講座の受講(1P/回)
- ・実技講習等1日ワークショップに終日参加(2P/日)
- ・アセスメントセミナー等モデル付きワークショップに終日参加(2P/日)
- ・上記講座・ワークショップでの単発の講師・事例発表(2P/各講座) など

②レベル 2 (ミドル支援ワーカー対応)

- ・基本講座、公開講座の講師(2P/回)
- ・トピックセミナー等での単発の講師、事例発表、シンポジスト(1P/回)
- ・実技講習・アセスメントセミナー等のトレーナー（シャドウ）(2P/日) など
- ・認定コンサルタントによる認定評価チェック

③レベル 3 (認定コンサルタント対応) ※2024年度より適用

- ・基本講座講師（2P/回）、実技講習講師等（1P/回）
- ・モデル付きワークショップでの講師・トレーナー・ディレクター（2P/日）
- ・認定コンサルタントのシャドウ（2P/回）など
- ・認定コンサルタントによる認定評価チェック

お問合せはこちら（申請期間は、2023年12月～2024年1月）

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 イニシャル支援ワーカー



「イニシャル支援ワーカー」は、自閉症支援に求められる基本知識とスキルを有し、さまざまな支援現場において、自閉症の人たちへの個別プログラムの立案・実施について、支援チームの主要メンバーとして活躍が期待できる現場スタッフまたは管理者を対象とします。

申請手順

- ☐ 2022年度または2023年度、自閉症 e サービス年間パス取得
- ☐ **常勤換算で5年以上**の現場支援実績があり、現在も支援現場においてスタッフまたは管理者として従事している（障害児・者の福祉サービス事業、学校教育現場、医療機関など）。



- ☐ **レベル1のeポイント**が、2022年度・2023年度において**累積20ポイント以上**を獲得

- ・基本講座・公開講座受講・・・2P/回
- ・実技講習等ワークショップに終日参加・・・2P/日 など

原則、自閉症 e サービスが主催・共催・協力しているセミナー等が対象



- ☐ 所定の申請フォーム（グーグルフォーム）に必要事項を記入
- ☐ 2023年12月～2024年1月に、全国ネット事務局に提出



- ☐ 内部審査を経て、イニシャル支援ワーカーとして認定し、2024年2月ごろ認定書を交付

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 ミドル支援ワーカー



「ミドル支援ワーカー」は、支援現場における中核的な人材として、自閉症の人が示すさまざまな行動上の問題に対処し、支援チームを取りまとめて率先して問題解決にあたるとともに、当事者・家族や地域の関係機関と連携し、地域全体の支援力を高めるために働く現場スタッフまたは管理者を対象とします。

申請手順

- ☐ 2022年度または2023年度、自閉症 e サービス年間パス取得
- ☐ イニシャル支援ワーカー2年以上の活動実績、または常勤換算で7年以上の現場支援実績があり、現在も支援現場においてスタッフまたは管理者として従事している。



- ☐ レベル2の e ポイントが、2022年度・2023年度において累積20ポイント以上を獲得
 - ・基本講座・公開講座講師・・・2P/回
 - ・その他セミナーの単発の講師・事例発表・シンポジスト・・・1P/回
 - ・実技講習等ワークショップのトレーナー（シャドウ）・・・2P/日 など



- ☐ 所定の申請フォーム（グーグルフォーム）に必要事項を記入
- ☐ 2023年12月～2024年1月に、全国ネット事務局に提出
- ☐ 認定コンサルタントによる所定の認定評価チェックを受ける

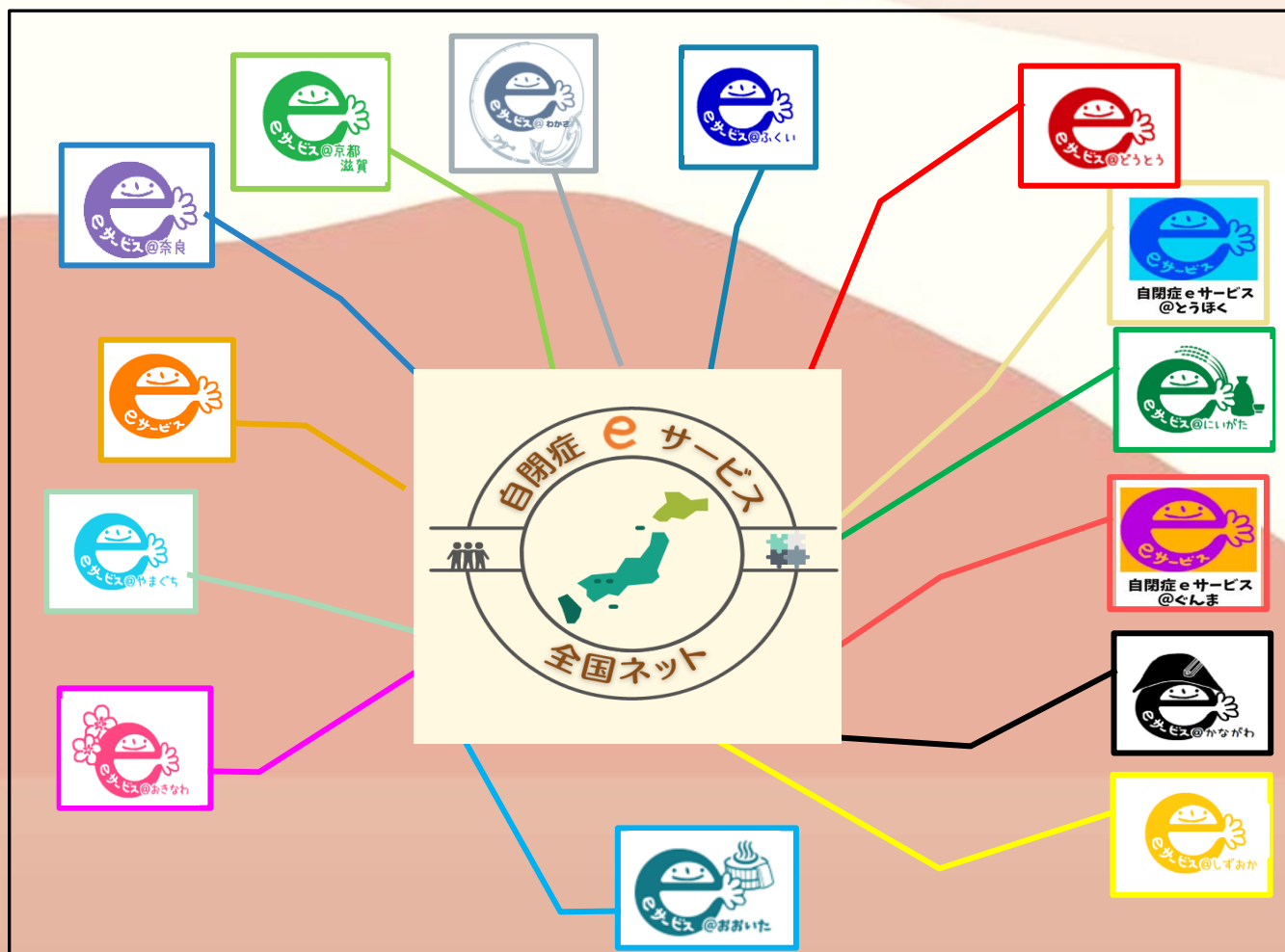


- ☐ 内部審査を経て、ミドル支援ワーカーとして認定し、2024年2月ごろ認定書を交付

■ 自閉症 e サービス全国ネット「地域事務局」一覧（2024年度）

地域事務局（地域ユニット）ではローカルプログラムを開催します。ローカルプログラムの申込み及び受講料のお支払いは、直接、各地域事務局にお願いします。

@おきなわ	develabo.okinawa@gmail.com	@ふくい	eshukui.info2018@gmail.com
@やまぐち	esyamaguchi.info@gmail.com	@にいがた	kamedavolunt@m2.tlp.ne.jp
@おおい	es.oita@npo-mado.net	@しずおか	esshizuoka.info@gmail.com
@大阪	eee.2008.es@gmail.com	@かながわ	eskanagawa.info@gmail.com
@奈良	esnara.info@gmail.com	@ぐんま	esgunma.info@gmail.com
@京都・滋賀	info.eskyoto@gmail.com	@とうほく	estohoku@gmail.com
@わかさ	es.wakasa.info2023@gmail.com	@どうとう	esdoutou@gmail.com



自閉症 e サービス 2024年度 全国プログラム

お申込みはこちらへ！

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症 e サービス全国ネット LINE友だち登録
<https://lin.ee/fkmAx4B>

LINEに情報提供

自閉症 e サービス全国ネット フェイスブック
<https://www.facebook.com/jiheishou.eservice.zenkokunet/>



2023.12月版

このパンフレットの情報は2023年12月現在のものです。各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。



自閉症 e サービス全国ネット事務局（スマイルフレンズ内）
〒525-0034 草津市草津3丁目14-40
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>